


仲良く楽しく！をモットーに

下関市立豊田中学校PTA

PTA名称	下関市立豊田中学校PTA	学校写真 
所在地	山口県下関市豊田町矢田434番地	
学校地域の概要・組織	<p>10年前に、下関市立豊田東中学校と下関市立豊田西中学校が合併し、下関市立豊田中学校としてスタートした。(校舎は、下関市立豊田東中学校)</p> <p>PTA活動も各地域から役員をお願いするなどして盛り上がっている。その1例として、3年前から「おやじの会」をつかって活動しようとPTA会長を中心に声が上がり、2年前に結成した。女性の会員も募集しようということになり、会の名前は、中学校の応援をする、会員同士の縁を結ぶ、時には宴会で会員同士の交流を深めて会員拡大を図るという意味を込めて「えんの会」とした。</p>	
研究テーマ	<p>PTA活動や、地域教育ネット以外の学校応援団として、学校や生徒の要望に即対応できるような会とすることを目標としている。</p> <p>その一助として、生徒にも活動がわかりやすいように、体育祭や文化祭を盛り上げるような活動を行うこととする。</p>	
成果と課題	<p>今年度は新型コロナウイルス感染症対策の中、無理なくできるところからはじめようと7月16日(木)に総会(4月～6月は活動自粛)を実施し、年間の計画を確認した。体育祭前の整備作業(PTA活動ではできないところ)と、文化祭への向けての「えんの会」の出演の方法などを確認した。</p> <p>体育祭前には、8月22日(土)に整備活動を行い気持ちよく体育祭を迎えることができた。文化祭へは当初の演劇での出場ではなく、川柳で参加し、生徒に投票してもらうなどして、生徒からも保護者からも好評で文化祭を盛り上げることができた。また、PTA会員へ「えんの会」への入会をお願いするチラシを作成するなど、啓発に努めた。1月には講師を招いて書き初めを行い、学校の一角にある「えんの会」美術館に掲示し、来校者の目を楽しませている。</p> <p>来年度への課題としては、新型コロナウイルス感染症対策を考えながら、無理なく活動を進めていく事、将来の地域の応援団である地域協育ネット会員や学校運営協議会委員の人材育成の場となるようにしていきたい。</p>	

活動内容

7月16日(木)には、総会を行い、会則の確認、一年間の活動計画を確認した。



「えんの会」総会のようす

会の目的は「子どものたちの健全な育成や教育環境向上を支援するとともに、会員相互および豊田中学校保護者間、または校区内地域住民の親睦を図ることを目的とする」とあり、毎月第4土曜日を活動日として活動計画案が出された。昨年度の反省を踏まえ、文化祭へ向けて「えんの会」として何を行うかが話し合いの中心となった。

8月22日(土)には体育祭に向けての環境整備を行った。8月末に行われるPTA環境整備ではできないところを中心に活動した。おかげで一週間後のPTA環境整備では、グラウンドを中心に作業を行い、効率的に環境整備を行うことができた。



「えんの会」の活動のようす

9月26日(土)には、文化祭に向けての活動を行った。コロナウイルス感染症対策もあり、体育祭や文化祭も午前中開催となり、「えんの会」の恒例の劇を披露することも叶わなくなったので、俳句を作って文化祭で生徒や保護者に披露しようということとなった。指導者もないので、図書室で俳句の本を読み、校舎の外を散策しながら俳句の種を見つけてつくっていくという方法で行った。



PTA環境整備のようす



川柳 or 俳句作りのようす

10月18日(日)文化祭当日は、生徒の投票によって、文化祭実行委員長(生徒)から表彰を行い、生徒や保護者へ、会の活動をアピールすることができた。



表彰のようす



11月の文化祭慰労会は自粛中止とした。1月には2年連続で地域の講師を招いて新春書き初めを行った。今年度は条幅の紙に書くことを目標にした。作品は、豊田中学校の

1月には2年連続で地域の講師を招いて新春書き初めを行った。今年度は条幅の紙に書くことを目標にした。作品は、豊田中学校の

玄関近くに掲示している。

2月の活動は、講師を招いて「巣ごもり生活のおいしい料理」などを企画していたが、昨今の情勢を踏まえて自粛する予定である。



書き初めのようす